

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ダルトン

コード番号 7432 URL <http://www.dalton.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢澤 英人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安藤 隆之

TEL 03-3549-6800

四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	10,746	△17.1	△223	—	△290	—	△498	—
24年9月期第3四半期	12,957	10.0	97	△64.9	11	△93.4	21	△47.4

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 △487百万円 (—%) 24年9月期第3四半期 21百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	△35.58	—
24年9月期第3四半期	1.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第3四半期	14,302	3,246	22.3	228.29
24年9月期	13,457	3,734	27.3	262.61

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 3,195百万円 24年9月期 3,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,286	△11.6	99	△76.2	33	△89.3	△194	—	△13.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期3Q	14,197,438 株	24年9月期	14,197,438 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	199,850 株	24年9月期	198,925 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期3Q	13,998,102 株	24年9月期3Q	13,998,813 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和等による円高是正、個人消費の改善など一部に持ち直しの動きが見られました。一方、海外経済においては、米国は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国は成長の鈍化が鮮明になり、新興国では成長に減速感が見られるなど世界経済を巡る不確実性は深まり、国内製造業の生産活動は引き続き厳しい状況で推移しました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、大学等に大規模な研究開発関連予算が成立したことや製造業の海外進出など好材料はありましたが、民間設備投資や公共投資の動きは依然として低位であることから、厳しい受注環境が継続する状況となりました。

このような事業環境の中、当社グループは事業セグメントを越えたグループ間の協力体制を強化したうえで、顧客ニーズに応える戦略的な提案営業と採算性を重視した受注確保に重点を置き、取り組んでまいりました。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間における売上高は10,746百万円（前年同期比17.1%減）、営業損失は223百万円（前年同期は97百万円の営業利益）、経常損失は290百万円（前年同期は11百万円の経常利益）、四半期純損失は498百万円（前年同期は21百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 科学研究施設

当社グループの主要事業であります科学研究施設におきましては、実験台やドラフト関連の主力商品売上高は研究開発関連予算の増加を追い風に今年度の予想を計画いたしましたでしたが、主要顧客であります大学や官公庁からの1～3月の引合い件数が低調であったため前年並みの実績となりました。また、半導体製造環境関連装置は、概ね予想通りではありますが、特需がなかったことから前年同四半期を下回ることになりました。一方、昨年度より取り組んでいます積極的な原価削減により売上総利益率は大幅な改善が見られましたが、さらなる体制強化のための販売費及び一般管理費の増加により売上高は7,667百万円（前年同期比14.1%減）、営業利益は89百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

#### ② 粉体機械等

粉体機械等におきましては、厳しい事業環境の中、当社グループを挙げて新商品開発やコスト競争力の強化に努めるなど、積極的な事業展開に注力してまいりましたが、民間設備投資が低調であることから、大口案件の減少や厳しい受注競争が継続する状況となりました。特に医薬品メーカー向けの売上が減少したことの影響で前年同期比を大きく下回ってしまいました。

この結果、売上高は3,078百万円（前年同期比23.7%減）、営業利益は59百万円（前年同期比83.5%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末から845百万円増加して14,302百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末から551百万円減少し7,356百万円、固定資産は前連結会計年度末から1,385百万円増加して6,926百万円、繰延資産は前連結会計年度末から12百万円増加して19百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、受取手形及び売掛金が876百万円減少したことによるものであります。

固定資産の増加の主な要因は、有形固定資産が867百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末から1,333百万円増加して11,056百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末から344百万円増加して6,919百万円、固定負債は前連結会計年度末から989百万円増加して4,136百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、短期借入金が288百万円、移転損失引当金が178百万円増加したことによるものであります。

固定負債の増加の主な要因は、社債が425百万円、長期借入金が124百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成25年5月9日に公表いたしました平成25年9月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細は平成25年8月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

追加情報

(移転損失引当金)

翌連結会計年度に連結子会社の本社等が移転することに伴って発生する損失に備えるため、必要見込額を計上しております。

これにより、税金等調整前四半期純損失は178,996千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,910,722	2,909,356
受取手形及び売掛金	3,533,049	2,656,207
商品及び製品	553,947	777,543
仕掛品	227,700	209,754
原材料及び貯蔵品	358,832	373,289
その他	335,253	436,311
貸倒引当金	△10,761	△5,629
流動資産合計	7,908,744	7,356,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	708,602	699,945
機械装置及び運搬具（純額）	135,232	159,622
土地	3,160,287	3,159,995
その他（純額）	228,647	1,080,215
有形固定資産合計	4,232,770	5,099,779
無形固定資産		
のれん	326,104	298,141
その他	117,390	639,959
無形固定資産合計	443,495	938,100
投資その他の資産		
投資有価証券	52,932	83,831
その他	816,640	808,780
貸倒引当金	△4,612	△4,014
投資その他の資産合計	864,960	888,596
固定資産合計	5,541,226	6,926,476
繰延資産	7,477	19,531
資産合計	13,457,448	14,302,842

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,732	3,185,358
短期借入金	2,203,789	2,492,481
1年内償還予定の社債	148,400	108,400
未払法人税等	95,688	16,365
賞与引当金	157,991	152,362
製品保証引当金	31,940	24,532
移転損失引当金	—	178,996
その他	714,750	761,108
流動負債合計	6,575,292	6,919,604
固定負債		
社債	306,400	732,200
長期借入金	1,150,220	1,274,296
退職給付引当金	925,240	886,105
役員退職慰労引当金	110,280	135,069
資産除去債務	32,226	32,593
その他	623,246	1,076,354
固定負債合計	3,147,613	4,136,617
負債合計	9,722,906	11,056,222
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,387,182	1,387,182
資本剰余金	1,116,886	1,116,886
利益剰余金	1,232,315	734,243
自己株式	△59,928	△60,101
株主資本合計	3,676,455	3,178,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,590	18,713
為替換算調整勘定	△1,928	△1,350
その他の包括利益累計額合計	△337	17,363
少数株主持分	58,424	51,046
純資産合計	3,734,542	3,246,620
負債純資産合計	13,457,448	14,302,842

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,957,592	10,746,134
売上原価	9,055,163	7,139,727
売上総利益	3,902,429	3,606,406
販売費及び一般管理費	3,804,886	3,830,001
営業利益又は営業損失(△)	97,542	△223,594
営業外収益		
受取利息	616	505
保険事務手数料	3,499	3,449
助成金収入	300	100
為替差益	1,652	—
貸倒引当金戻入額	—	2,953
その他	11,596	19,913
営業外収益合計	17,665	26,922
営業外費用		
支払利息	50,434	55,614
手形売却損	17,794	11,849
持分法による投資損失	59	383
支払手数料	19,740	—
その他	15,457	25,932
営業外費用合計	103,487	93,780
経常利益又は経常損失(△)	11,720	△290,453
特別利益		
固定資産売却益	1,485	783
保険解約返戻金	55,640	—
受取補償金	49,821	14,960
その他	522	—
特別利益合計	107,469	15,743
特別損失		
特別退職金	36,347	—
移転損失引当金繰入額	—	178,996
特別損失合計	36,347	178,996
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	82,842	△453,705
法人税、住民税及び事業税	87,629	42,355
法人税等調整額	△24,403	9,470
法人税等合計	63,226	51,825
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	19,615	△505,531
少数株主損失(△)	△1,491	△7,458
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,107	△498,072



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	19,615	△505,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,912	17,204
繰延ヘッジ損益	△712	—
持分法適用会社に対する持分相当額	78	578
その他の包括利益合計	2,278	17,782
四半期包括利益	21,894	△487,748
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,396	△480,371
少数株主に係る四半期包括利益	△1,501	△7,377

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,923,166	4,034,426	12,957,592	—	12,957,592
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,923,166	4,034,426	12,957,592	—	12,957,592
セグメント利益	109,427	362,214	471,641	△374,099	97,542

(注) 1. セグメント利益の調整額 △374,099千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,667,369	3,078,764	10,746,134	—	10,746,134
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,667,369	3,078,764	10,746,134	—	10,746,134
セグメント利益又は セグメント損失(△)	89,909	59,671	149,580	△373,175	△223,594

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額 △373,175千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。